

目立っていました。

○測定年別3月の飛散数です。

測定年	スギ	ヒノキ	その他
平成6年	141.4	7.6	
平成7年	4692.8	366.0	
平成8年	753.8	20.2	39.2
平成9年	1318.9	111.5	177.2
平成10年	1224.8	116.0	222.6
平成11年	424.2	5.2	72.2
平成12年	3367.0	107.5	326.4
平成13年	3821.3	113.8	352.5
平成14年	3745.8	345.1	1480.9
平成15年	2460.2	121.0	237.5
平成16年	219.9	17.0	152.3
平成17年	9105.2	126.9	188.9
平成18年	634.3	45.0	168.2
平成19年	810.9	113.8	518.1
平成20年	2875.5	201.2	732.1
平成21年	2851.1	124.8	478.6
平成22年	1248.4	13.4	122.3
平成23年	7641.1	215.6	617.0
平成24年	1808.5	24.3	92.2

3月の飛散数は、スギ花粉1808.5個/cm²、ヒノキ花粉24.3個/cm²、その他92.2個/cm²でした。昨年と比較すると大幅に減少しました。それを反映して、東京都の耳鼻科医による花粉症のページの3月のアクセス数も、昨年3月は、103,004件でしたが、今年は78,452件で、2割程減少しましたが、飛散花粉数程の差はありませんでした。患者さんに昨年の辛い印象が残っていると考えられます。